

第3次健康くさつ21の進捗管理について

資料2-1

1. 目的

本市では、令和5年度に「第3次健康くさつ21（計画期間：令和6年度～令和17年度）」を策定し、健康寿命の延伸と健康格差の縮小に向けた各種取組を行っています。計画をより実効性のあるものとして推進していくためには、計画の進捗状況を把握し、計画的に取組をすすめていくことが重要になります。

計画では、基本的な方向、施策を定めており、また施策ごとに数値目標、主な取組を設定しています。今後、数値目標や主な取組の進捗管理にあたっては、毎年度、事業の取組実績の確認や施策の評価を行うとともに、必要に応じて取組の見直しを行います。

2. 計画の体系

基本的な方向	施策	
個人の行動と健康状態の改善	生活習慣の改善	(1)栄養・食生活
		(2)身体活動・運動
		(3)休養・睡眠
		(4)飲酒
		(5)喫煙
		(6)歯・口腔の健康
	生活習慣病の発症予防と重症化予防	(1)がん
		(2)循環器病
		(3)糖尿病
健康を支え守るための地域の絆による社会づくり	社会とのつながり	
	自然に健康になれる環境づくりと健康増進に向けた基盤の整備	
持続可能な食を支える食育の推進	食と環境	
	多様な主体とのつながりと食文化の伝承	

3. 数値目標

目標項目		指標	計画策定時 (令和4年度)	目標値 (令和17年度)
①	適正体重維持している者の増加	BMI18.5以上25未満の者の割合	66.7%	増加
②	児童・生徒における肥満傾向児の減少	肥満度20以上の子どもの割合(小学5年生)	8.1%	減少
③	食生活でバランスのとれた食事を心掛けている者の割合の増加		75.2%	増加
④	野菜摂取量の増加	平均値/一人当たり	244.8g	350g
⑤	果物接種量の増加	平均値/一人当たり	100.4g	200g
⑥	食塩摂取量の減少	平均値/一人当たり	10.6g	7g
⑦	食育に関心を持っている者の増加		46.5%	90%以上
⑧	朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加	週3食以上食べる割合	朝食45.9%	増加
			夕食73.4%	
⑨	朝食を食べない子どもの割合(小学5年生・中学2年生)		小学5年生3.5%	0%
			中学2年生6.9%	
⑩	朝食を欠食する者の減少	ほとんどたべない若者の割合(39歳以下)	8.7%	減少

4. 主な取組

事業名称	担当所属	取組の概要
食育推進事業	健康増進課	食育の日(毎月19日)や食育月間(毎年6月)において、共食の推進や野菜の摂取量の増加を促すための取り組みを実施します。各種イベントでは、食の大切さや興味を持ってもらえるような場を提供したり、バランスのよい食事について理解を促し、併せて、地場産の野菜のPR等を行い、食育の推進を図ります。
栄養相談・生活習慣病相談		管理栄養士が個別に相談に応じ、適正体重の維持や適切な食習慣の形成のために、具体的な食事の内容や調理方法について指導を行います。

5. 取組の評価

各担当課の取組実績等を踏まえ施策の評価を行います。